

全國街路事業促進協議會

会長賞

神戸新交通六甲アイランド線整備事業

(表彰対象者：神戸市企画調整局 神戸新交通株式会社)

表彰の理由

ポートアイランドについて第2の海上文化都市を創出するため、新たな都市インフラ施設が整備されたが、六甲アイランド線はその根幹的な施設となるものである。総延長4.5km、その間に6駅を擁する一大プロジェクトであり、周辺景観との調和を図り、美しい景観の創出に努めつつ事業完成にこぎつけたことなどが評価された。

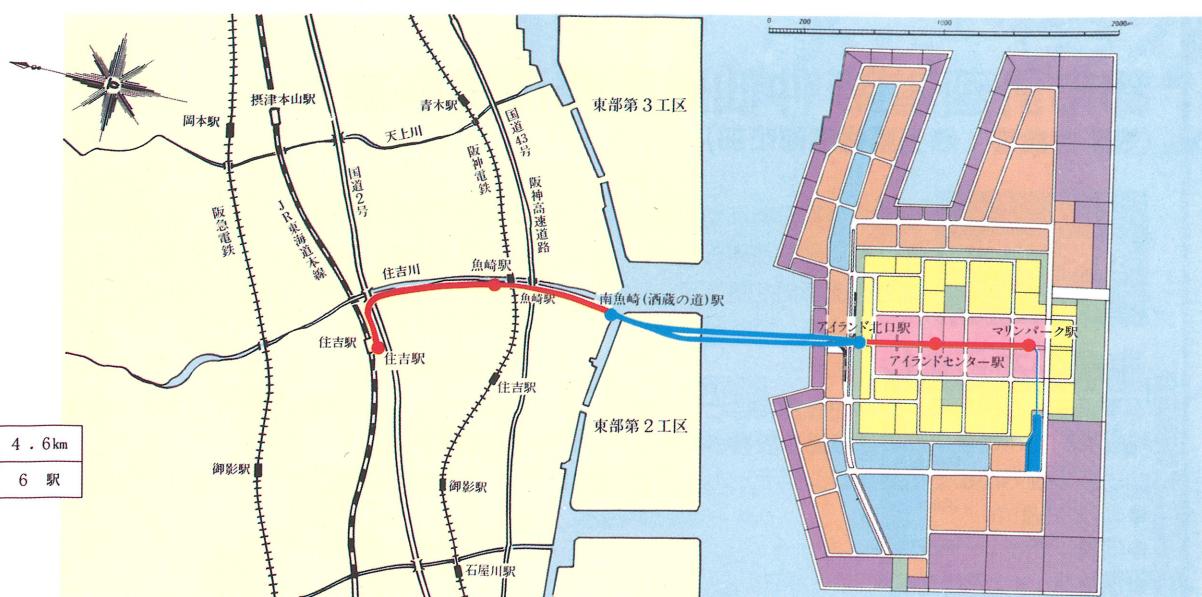
事業のあらまし

神戸市では、国際港湾都市としての発展を図るために、近代的な港湾施設の充実と新しい都市空間の創造を目指しポートアイランドに引き続き第2の海上文化都市六甲アイランドの建設を進めている。一方、既成市街地部のJR住吉駅周辺は、東部地域の生活都心として位置づけられ、行政、福祉、文化の核および交通拠点として都市整備が進められている。そこで、この海上文化都市と既成市街地を結び神戸市東部地域の南北交通の強化を図る都市交通機関として新交通システムの導入を決定し、昭和60年から事業に着手し平成2年2月21日に開業したものである。

六甲大橋添架部を走行する六甲ライナー。



神戸新交通六甲アイランド線路線図



An aerial photograph showing a white monorail train traveling along a curved elevated track. The train is positioned in the center of the frame, moving from left to right. Below the track, there is a mix of residential buildings with red roofs and some larger industrial or institutional buildings. To the right of the track, a multi-lane highway with a bridge is visible, indicating an urban setting. The surrounding area includes green trees and some bare ground.

市街地の曲線部（半径60m）を走行する六甲ライナー。



六甲アイランド内を走行する六甲ライナー。

事業遂行上の工夫

住吉川河川軸に付加される新たな景観構成要素をより優れたものとするとともに、周辺景観との調和適合を図るため地元住民、学識経験者等を委員とした協議会を設置し、景観設計に反映させた。また基礎工事の施工においては、河川護岸に近接した工事となるため防災対策に万全を期すと共に計測管理を実施し安全に施行を行った。